

令和3年度 大阪府立登美丘高等学校 第1回学校運営協議会 記録

○日時：令和3年6月22日（火） 14：00～16：00

○場所：本校 会議室

○出席者：斎藤 巡友（桃山学院大学経営学部講師）、平山 雄一（虹ヶ丘地区自治会長）、薬師寺 広隆（第一ゼミナール金剛校 校長）、苜廣 啓史（同窓会長）、荒木 華子（PTA 会長）、天野信治（野田中学校長）

○欠席者：なし

○事務局：校長、教頭、益永首席、栗生進路部長

<次第>

1. 校長挨拶

2. 学校運営協議会について

- ・学校運営協議会実施要項の確認
- ・会長に斎藤氏、副会長に苜廣氏を選出

3. 報告

- ①令和3年度学校経営計画について
- ②令和2年度 進路状況について
- ③教科書選定について
- ④その他（100周年について）

4. 授業見学・施設見学（14：15～15：05）

○通常は、教室に入り、何教室か視察いただくが、コロナ禍のため、密を防ぎ、全教室を廊下から巡視

5. 協議

○主な意見・質問等

・【進路】推薦入試・一般入試を進めるための特性はどういうものがあるか

==最後（一般入試）前まで頑張れば、本校生徒の力なら、関関同立。産近甲龍に届く。最後まで頑張るように、公募推薦を番張り、後に一般入試を受ける指導をしている。

==昨年度は、コロナで実際に大学を見る機会が極端に少なかった。偏差値だけでは判断できない大学の適性をしっかりと伝える必要がある。そのミスマッチを避けるために本校では約80の大学・専門学校に来校いただき、生徒に伝えてもらってはいる。

・【進路】大学以外の進路は、どのような形か

==一般就職は2人程度、公務員は4～5名程度、専門学校は看護の学生が多く、海外にワーキングホリディで行く生徒もいる。

・【経営計画】中学校でもタブレットが配布されててんやわんやであったが、これから少しずつ進歩していくと思う。上手く使えば良いものになるであろう。

・【経営計画】地域住民として発展に協力したい。

・【100周年】盛り上げていきたい。文化祭への出店も含め、たくさんの人に興味を持ってもらえるように働きかけていきたい。

（座長まとめ）

コロナという大きな困難が続く中で、お疲れ様です。従来の進路の選び方で、偏差値だけに頼ると不本意入学となり、大学・学生共に不幸になる。情報の提供をお願いしたい。今回、経営計画で非認知能力「人生を切り拓いていくために求められる力」の話があったが、中学だけ、高校だけでなく中学から大学までしっかりと育てていく必要がある。どうやって生きる力を養うか、問題を発見する力と思う。より一層、地域や大学と連携しながら生きる力を高めていって欲しい。

*第2回：令和3年9月11日（土）11時～13時開催予定（文化祭も見学）

*第3回：令和4年1月25日（火）14時～16時予定